

取扱説明書

タイムボーイスリー

タイムレコーダ TIMEBOY 3



付属品

- | | |
|-----------|----|
| 取扱説明書(本書) | |
| ご愛用者カード | |
| タイムカード | 1枚 |
| 固定ネジ | 2本 |

ご使用にあたって

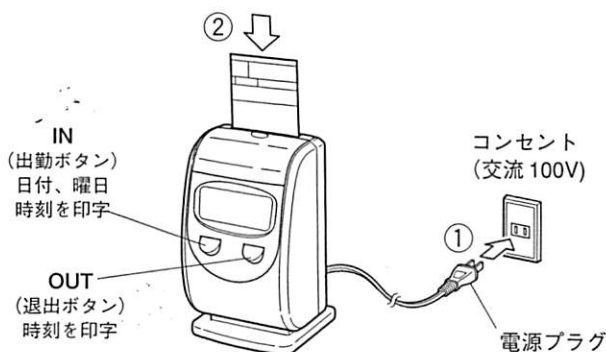
このたびは、ニッポー TIMEBOY 3 (スリー)をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用方法(電源ONですぐ稼動)

- ① 本体を梱包ケースから取り出したら、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ② 付属のタイムカードの表裏を確認して印字します。(印面が違うと印字しません、表裏を確認して挿入してください。)

本品は工場出荷時に、年月日、時分、締日(20日締)を合わせて出荷しております。

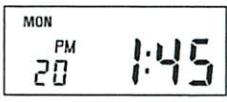


- ③ 時刻または締日が合っていない場合は2ページ以降の説明を参照の上、設定変更してからご使用ください。

この取扱説明書は必ず保管してください。

時計の直しかた

■たとえば時刻を午前 8:30 から午後 1:45 に変える場合

順序	操 作	説 明	表 示 部
1	3 秒 IN OUT 	IN と OUT のボタンを同時に 3 秒間 押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2	IN 	IN ボタンを押すと「時」が進みます。 13 時まで進めてください。(時刻が合っている場合は、そのまま順序3へすすむ)	
3	OUT 	合わせたら OUT ボタンを 1 回 押してください。 ➡入力しました。	
4	IN 	次に IN ボタンを押すと「分」が進みます。 45 分まで進めてください。	
5	OUT 	合わせたら OUT ボタンを 2 回 押してください。 (➡終了です) 《通常画面に戻ります》	



順序 2 : 「時」は**24 時間(00:00~23:00)**で入力してください。

(例)午後 1 : 45 → 13 : 45



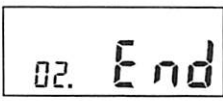
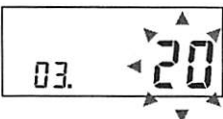
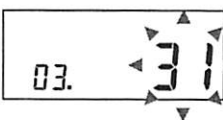
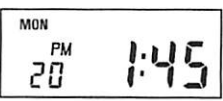
00 秒スタート : 順序2~4で時刻を変更し、順序5で **OUT** ボタンを **1 回** 押すと **00 秒スタート** となります。



時刻修正確認印字 : 時計を直した後の**第一打刻**は「:」が印字されません。

締日の直しかた

■たとえば20日締めを月末締めに変える場合

順序	操 作	説 明	表 示 部
1	3秒 IN OUT 	INとOUTのボタンを同時に 3秒間 押し続けます。 時:分の画面に変わったら、手をはなしてください。	
2	OUT 	OUTボタンを 2回 押します。 (時分の入力画面を飛ばします) 《End表示になります》	
3	3秒 IN 	さらにINボタンを 3秒間 押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	 20日締めを表示↑
4	IN 	INボタンを押すと「締日」が変わります。 31まで進めてください。 (月末締めは31と入力)	 月末締めを表示↑
5	OUT 	合わせたらOUTボタンを 1回 押ししてください。(→終了です) 《通常画面に戻ります》	

ご参考

操作間違え：途中で操作を間違えた場合は、OUTボタンを繰り返し押して通常画面に戻し、再度順序1からやり直してください。

ご注意

印字段(空白)：タイムカードの日付印字位置は、必ず1日の上に1段空白が空くようになっております。
曜日は漢字(月～日)で日付の後に印字します。

安全にお使いいただくために



警告



- この機器の〈裏ふた、カバー〉は外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電や火災のおそれがあります。



- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。
- 万一、異物〈金属片、水、液体〉が機器内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



注意



- 本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

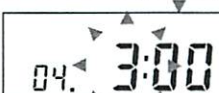
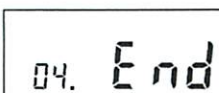
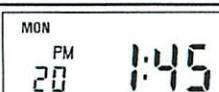


- プリンターヘッドは高温になりますので手を触れないでください。やけどのおそれがあります。
- 〈ぐらついた台の上や傾いた所〉など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- この機器の上に〈花瓶、植木鉢、コップ〉や水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 〈調理台や加湿器のそばなど〉油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。
- プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ずプラグ持って抜いてください。)

リセットボタンについて

■リセットボタンを押すとその機械の設定内容が全てクリア(初期化)されます。改めて年/月/日/時/分/締め日/日替り時刻の順で再入力が必要となります。

(ご注意) 通常、この操作をする必要はありません。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1	リボンカセット  リセットボタン	上カバーを外し、内側の リセットボタン (赤色)を細い棒(ボールペン等)で軽く押してください。 《設定画面に変わります》	設定内容が全て クリア されて「初期値」に変わります。
2	 IN ボタンで画面の数値を変更 ↓  OUT ボタンで入力 ↑ 《繰り返す》	以下の順序で入力してください。 【年】⇒ ・年は西暦で入力します。 【月】⇒【日】⇒ ・今日の日付に合わせる。 【時】⇒【分】⇒ ・入力は24時間制です。 (例)午後1:45⇒13:45 【締め日】⇒ ・月末締めは31と入力。 【日替り】⇒ ・印字段の変更時刻です。 通常は3:00にセット	    
3		最後に OUT ボタンを 2回 押して変更終了です。	
4		《通常画面に戻ります》	

<OPTION> 順序3End→IN(3秒)

05出退切換

99:99

IN→OUT欄自動切替え時刻

06始業時刻

99:99

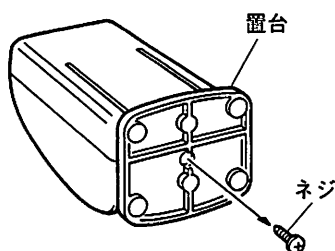
コメント「チ(遅刻)」印字

07終業時刻

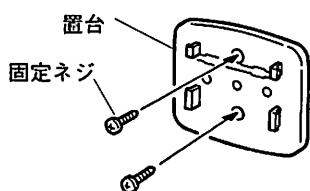
99:99

コメント「ソ(早退)」印字

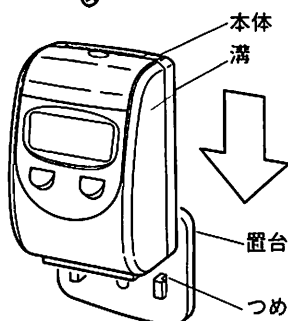
壁への取付けかた



- ① 本体底面のネジを外し
置台を本体から取りは
ずします。

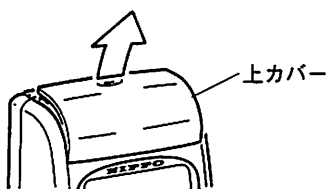


- ② 置台を固定ネジで壁に
しっかりと固定します。
(注) ネジのはずれやすい
壁(石膏ボード等)は
さけてください。

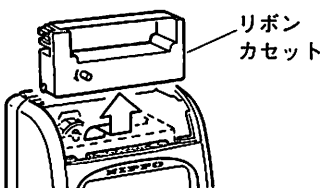


- ③ 置台のつまめを本体裏面
の溝に合わせて、本体
をスライドさせ取付け
ます。

リボンカセットの交換のしかた

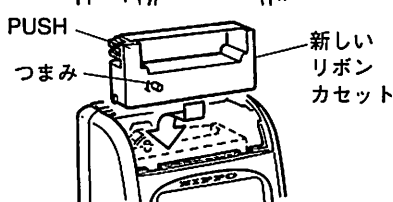


- ① 上カバーをはずします。



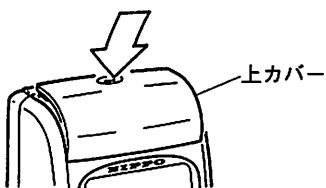
- ② リボンカセットを取り
出します。

(図の様に、リボンカ
セットの先を引き起して
から、上へはずします)



- ③ 新しいリボンカセット
をセットします。

(上から差し込み、前方
へ倒してください。
このとき、つまみを回
して、リボンのたるみ
を直してください)



パチッと音がするまで
PUSH 部を強く押し
ます。

- ④ 上カバーを取付けます。

故障かなと思ったら

■故障かなと思ったら、次の確認をしてください。

こんなとき	原因	処理
タイムカードが入らない	・停電中 ・設定変更の操作中 ・カードの表裏を間違えて入れた ・紙が中で詰まっている	➡回復するまで待つ ➡通常画面に戻す ➡正しい面を手前にしてカードを入れ直す ➡紙を取り除く
日付が違う	・日付設定の間違い	➡日付を直す 5頁→参照
時計が違う	・時計の遅れ/進み ・時刻設定間違い	➡時刻を直す 2頁→参照
印字段が違う	・締日設定の間違い ・印字段ホームポジション未検出	➡正しい締日に直す 3頁→参照 ➡調整が必要です 修理の手配をする
印字が薄い/出ない	・リボンカセットが外れている ・リボンカセットの寿命	➡正しく装着する 6頁→参照 ➡リボンカセットを交換する6頁→参照

エラー表示

■エラー発生時、表示画面に以下の番号が表示されます。
表示番号を確認して、処理してください。

エラー表示	エラー内容	原因と処理
EC-F	フィードエラー ・印字位置までカードを引き込んだが、カードを検出できない	印字直前にカードを抜いたものと思われます。動作中はカードを抜かないでください。 ▼ カードを入れ直してください。
EC-C	カード表裏エラー ・カード表裏を間違えた	カードの面を確認して再投入してください。
EC-2 EC-4 EC-6	カード詰りエラー ・異物などが詰っているとき	異物を取り除いてください。 カードを入れ直してください。 ▼ 何度か出る場合は、修理が必要です。
EC-P	プリンタートラブル	カードを入れ直してください。 ▼ 何度か出る場合は、修理が必要です。
EC03	RAMエラー	CPUのトラブルです。 ▼ 修理が必要です。

消耗品および仕様

■消耗品

消耗品は、お買い上げの販売店にてお求めください。

- ・タイムカード タイムボーイ専用(100枚入/箱)
- ・リボンカセットM-1リボン (1色)

■仕様

電源	源: AC100V 50/60Hz
消費電力	力: 通常2W 最大20W
環境	境: 温度: -5℃~+40℃ 湿度: 10%~90%RH(結露しないこと)
時計機能	能: 水晶発振方式 平均月差±15秒(25℃±5℃)
月末調整	整: 万年カレンダー内蔵
表示	示: 液晶デジタル表示
印字方式	式: インパクトドット印字方式
リボン	ン: カセット式1色
メモリ保持	持: 約3年(工場出荷時より停電累計時間)
サイズ	ズ: 本体幅130×奥行107×高さ204mm 台幅130×奥行117×高さ9mm
重量	量: 1.5kg
力	ー ド: タイムボーイ専用

ヘルプ機能

■タイムカードに「取扱説明文」を印字します。

〈操作〉

- ①INとOUTのボタンを同時に3秒間押し続けます。時分の画面に変わったら手をはなしてください。
- ②タイムカードを投入してください。「取扱説明文」を印字します。

アフターサービス

- 保証期間はお買上日から3年間です。
- 万一、故障が発生した場合は、7頁の「故障かなと思ったら」をご確認ください。
- 修理が必要な場合は、お手数ですが、お買い上げの販売店もしくは弊社営業所サービス窓口まで『品質保証書』を添えてへお持込みください。
- インクカートリッジなどの消耗品類は保証外となります。



株式会社テクノ・セブン

事務機器部門 NIPPO®

〒220-0041 横浜市西区戸部本町 25-16 ☎045(322)0751

札幌営業所 ☎011(643)0622
北関東営業所 ☎048(833)2211
横浜営業所 ☎045(322)1146
大阪営業所 ☎06(6745)8822

東京営業所 ☎03(3253)5533
名古屋営業所 ☎052(913)5155
広島営業所 ☎082(292)3990
福岡営業所 ☎092(612)1631